

委員会

常任委員会の活動

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
部分林の対応に関する
調査特別委員会

産業厚生

補

助金を活用して整備

町道下浅見川線・高萩・田中線整備計画

鍛冶屋前踏切改良工事を含めて県道停車場線から県道広野・小高線までの延長570mについては、「地域活力基盤創造交付金」を活用して整備されます。また、町道高萩・田中線整備工事については、中線整備工事については、「電源立地対策交付金等」により、日の出橋までの延長920mについては、橋りょう新設工事を含め、平成24年度までに完成させたいとのこと。



「電気のふるさと元気フェア」で地元産品をPR (東京国際フォーラム)

産業厚生

値

上げはしないと回答

下水道事業

下水道事業に関して、計画当初から現在までの経過と運営状況、施設の維持管理等について説明を受けました。維持管理費等、ある

産業厚生

今

後は合併浄化槽で対応

農業集落排水事業

上浅見川地区は、現在の処理能力からしてこれ以上施設への接続は無理なので、合併浄化槽整備事業で対応したいとのこと。

産業厚生

工

事内容の一部を変更

町道苗代替線道路整備事業

苗代替線整備事業4工区において、双葉断層の影響により斜面安定度を確保できない箇所が見つかりました。今後は安全率を確保できる施工方法に変更したいとのことですが、何よりも安全性を重視するよう要望しました。



産業厚生

撤

去費として最大9万円を加算

合併浄化槽整備事業

合併浄化槽設置区域内での設置補助金上乗せを廃止し、それに替わって、来年度より単独浄化槽の撤去費として9万円を限度に加算したいとのこと。

部分林の対応に関する調査特別委員会

従来の処分方法を支持

部分林の状況は、組合および個人、それぞれ条件が異なることから、統一した見解を出すことには無理が生じます。

したがって、条例および規則に基づき、町が行なっている従来の3つの処分方法で契約権者と個々に対応すべきという意見が多く出されました。

〔従来の処分方法〕

- ① 公売に付して伐採する。(皆伐する)
- ② 評価を行い、調査経費を控除後、分収率に応じて買い上げる。(皆伐しない)
- ③ 契約を延長する。(皆伐しない)

総務文教

サ

ポトファミリーの支援を要望
国際人育成支援事業

サポートファミリー
増員については、サポー
トファミリーの負担軽
減を考慮し、何らかの
支援策を講じるよう重
ねて要望しました。

また、6月から広野

幼稚園において、アカ
デミー福島スタッフ
の指導によるサッカー
教室「広野幼稚園キッ
ズプロジェクト」が実
施されています。

総務文教

小

学校の屋内運動場を改修
広野小学校屋内運動場外部改修事業

広野小学校の屋内運
動場の屋根および外壁
等、施設の外部全体を
含む改修工事が計画さ
れています。

実施にあたっては、
施設全体の調査を十分
に行い、満足を得る改
修を行なうよう要望し
ました。

総務文教

設

立準備委員会の組織強化等
広野町総合型地域スポーツクラブの設立

事業の目的および内
容、運営資金、組織体
制設立に向けた今後の
スケジュールおよび設
立準備委員会の組織強
化等について説明を受

けました。
新規事業のため、町
民に不安や費用負担を
かけるべきではないと
提言しました。

総務文教

新

たに多目的運動場を整備
多目的運動場整備計画

スポーツ施設の一極
集中での利用状態を緩
和し、安定的な施設提
供をはかるとして、新
たに総合グラウンドの
テニスコート脇に多目
的運動場の整備が計画
されています。

総務文教

町

内2地区で宅地開発
小規模宅地開発事業計画

定住人口の増加およ
び人口流出の抑制等を
はかるため、未利用町
有地を活用した町内2
地区（下浅見川・桜田、
下北迫・大吹）の小規
模宅地開発が計画され
ています。
開発にあたっては、
宅地供給の現状をよく
調査するよう提言しま
した。

産業厚生

加

工機器の視察研修
農産物加工施設整備事業

施設の開設に向けて、
主に加工機器類の現地
視察や研修を踏まえて
の説明がされました。
企業組合の立ち上げ
に際し、振興公社との
関わりを十分に協議す
るよう要望しました。

委員会報告

状況を報告します。

平成21年8月17日 開催

平成21年8月18日 開催

平成21年8月20日 開催



広野幼稚園キッズプロジェクト